

秋に咲くひまわりを栽培中

8月3日、花のオアシスにひまわりの種を蒔きました。

約3,800㎡の面積に、4種類（ジュニアスマイル、バレンタイン、サンゴールド、ど根性ひまわり）を栽培しており、9月下旬に咲きはじめて10月上旬に見頃を迎えます。

※ど根性ひまわり＝東日本大震災で津波による塩害を被った土地から奇跡的に花を咲かせたひまわり

生育状況を
市HPで公開中



▲8月20日には5cm程まで成長



▲種まき機を使って一列ずつ丁寧に種を蒔きました



▲10月上旬には、一面にひまわりが咲き誇ります

鴻巣駅を彩る高校生によるフラワーデザインアート



鴻巣駅の東西を結ぶ自由通路の壁面に“花と緑のまち”を表現した装飾をする「鴻巣駅自由通路フラワーデザインアート」の制作が進められています。鴻巣高校と鴻巣女子高校の美術部の生徒やものづくりデザイナーズプロジェクト（ものづくり大学）の皆さんが、今年度中のお披露目を目指して取り組んでいます。



▲鴻巣高校(写真上)と鴻巣女子高校(写真下)の皆さんが制作中のデザイン案を見せてくれました



▲制作風景



▲コウノトリの作品も



市内に灯る聖なる火

8月19日、市内18か所の公共施設等に、パラリンピック聖火が展示されました。

パラリンピック聖火は、ギリシャで採火された炎をつなぐオリンピック聖火リレーとは異なり、全国で採火された炎と、パラリンピック発祥のイギリスで採火された炎が、競技開催地での聖火リレーを経て東京の集火式でひとつの火となります。

本市には、朝霞市で開催された東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの埼玉県聖火集火式で分火された聖火が訪れ、パラリンピックの目指す共生社会への架け橋として期待が込められた炎が各施設に灯されました。



▲朝霞市で行われた集火式



▲1日限定で各施設に展示されました



鴻巣市総合振興計画審議会から答申書を提出

8月19日、令和4年度を始期とする第6次総合振興計画後期基本計画の策定に向けて、基本構想の一部改定(案)に対する答申書が提出されました。

今後、審議会での意見等を踏まえ、後期基本計画の策定を行います。

ボーイスカウトの最高位「富士スカウト章」を取得



8月19日、ボーイスカウト鴻巣第2団所属の加藤まやさんが、最高位「富士スカウト章」取得の報告に市役所を訪れました。

最高位になるためには、15個以上の技能章取得や地域の奉仕活動の実施など多くの条件があり、到達者は県内でも毎年数人程度です。加藤さんの更なる活躍を期待しています。



加藤まやさん

100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた金子たけさん(大正10年8月24日生まれ・原馬室)をお祝いしました。

健康長寿は市民みんなの願いです。これからもどうぞお元気で。



長寿の秘訣は、好き嫌いなくよく噛んで食べること